

活動名	宮城県仙台市の困窮家庭の中学3年生および高校生を対象とした無料学習会		団体名称	NPO法人 キッズドア	
			活動テーマ	経済的困難を抱える子どもを支援する活動	
			活動の目的	①学習支援活動	
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果		■各スケジュールごとの活動内容	
<p>教育格差の解消を目指し、大学生や社会人ボランティアによる無料の学習会を東京都、宮城県、福岡県で展開。</p> <p>「高校受験対策 タダゼミ」「大学受験対策・高校中退防止 ガチゼミ」の他、キッズドアに登録している生徒達を対象に週に3回自習室を開放し、居場所と学習環境を提供。</p> <p>また、季節ごとに生徒とボランティアの交流のための各種イベント、進路選択のための三者面談や保護者を対象とした教育資金セミナーを開催。</p>		<p>2017.9～11 キャリア教育</p> <p>2017.12 冬期講習・第3回みや模試</p> <p>2018.3 タダゼミ・ガチゼミ修了式、ロジックモデル研修、新規生徒受け入れ・進路相談</p> <p>2018.4 第1回ボランティア説明会</p> <p>2018.5 第2回ボランティア説明会・初期研修</p>		<p>キャリア教育…生徒・保護者ともに経済教育や将来の夢の明確などを通じて被災による貧困の連鎖を予防していく。</p> <p>タダゼミ 冬期講習…受験直前期の12月に最後の追い込みをかけるため、冬休みの3日間にタダゼミで冬期講習を行った。</p> <p>ボランティア説明会・初期研修…ボランティア活動する上で必要な知識や心構えを共有し、学習会の運営・企画などのサポートを行っていく。</p>	
■活動目標		震災後、経済格差が拡大する中、仙台市内の中高校生および保護者に学習支援を伴う居場所、無料塾や経済教育を提供することで、全ての子どもがフェアに未来を選択できる社会を目指す。			
■長期成果		貧困家庭や不登校の生徒に対して無料学習会タダゼミを開講。家庭や学校以外の第3の居場所、学習環境を提供することで他者を尊重・配慮する力を養う。また、定期的に面談を実施、キャリア教育や進学情報の発信などを行うことで、希望進路の実現・将来への意欲の向上を図る。			
活動風景					
 <p><ガチゼミ、社会性養成イベント(SDGsについて)></p>		 <p><マイプロジェクト報告会、タダゼミ卒業生による発表></p>		 <p><ボランティア東京研修、プロジェクトマネジメント講習></p>	
■得られた成果と今後の課題		■受益者や地域社会の変化		■得られたノウハウの共有・発信	
<p>後半期の成果として、昨年度の反省から新規ボランティア獲得のために東北大学以外にも東北福祉大・宮城学院女子大学でボランティア説明会を実施したおかげで新規ボランティアを30名以上を獲得することができた。</p> <p>8月に新規登録ボランティア向けにプロジェクトマネジメント、リーダーシップ・チームビルディングについて2泊3日で東京研修を実施した。</p> <p>今年度のガチゼミは5/17からスタートし、8月末時点で登録数が25名に達した。8月に長期休みを利用して参加した各種イベントの報告会を実施。身につけた主体性や実行力を発揮できる場を設けることができた。</p> <p>また、6月にはタダゼミのスタートアップとしてタダゼミ説明会を実施。今年度は昨年度の反省を活かし、積極的にオープンスクールの情報や仙台市のひとり親支援制度についての紹介を行えた。</p> <p>今後は他のスケジュールとの兼ね合いで延期したお金に関するセミナーを10月28日の開催に向けて準備を進めつつ、受験を迎える生徒達の学習面および精神面でのケアを怠らないように努めていきたい。</p>		<p>これまでの取り組みもあり、今年度の上半期にはガチゼミに通う高校生5名が長期休みを利用して英語サマーキャンプ、TOMODACHIサマー2018、U18東北次世代リーダーカンファレンスに参加。自身のやりたいことを明確にし、将来に向けて繋がるアクションを実際に起こすことができた。</p> <p>また、その体験を同じガチゼミの生徒に報告・共有できる場を設けたことで、10月に山形で行われるマイプロジェクトイベントに参加を決めた生徒も現れた。</p> <p>・8月のボランティア研修に参加した新規ボランティア研修で学んだ内容を基に各学習会の運営をより改善するために、マネージャー等が率先して意見を出すようになった。</p> <p>さらに、継続登録しているボランティアからも新規ボランティアが抱える想いを全体で働きかけをしている様子が窺え、来年度の各学習会を担う人材育成に向けての取り組みとして有意義な結果を得ることができた。</p> <p>これを単年度で終わらせるのではなく次年度以降も継続できるように努め、東京のボランティアを東北に招くことで交流を促していきたい。</p>		<p>・昨年度タダゼミではオープンスクールの情報提供と参加を促すのが遅れたため、既に受付を終了していた高校もあった。</p> <p>そのため、今年度は6月のスタートアップで資料を配布。保護者を巻き込むことで生徒へのオープンスクールの積極的参加を促しつつ、仙台市等が取り組んでいる一人親家庭の支援制度について広報を行うことができた。</p> <p>・河合塾様には例年同様学習支援でご支援を頂いており、昨年度のタダゼミの課題点を共に整理・共有。タダゼミが始まる前に河合塾講師の方々からボランティア研修を行って頂いたことで、指導経験のないボランティアの心理的不安を軽減することに繋がられた。</p> <p>さらに、人工知能型教材「Qubena」をご紹介頂き、生徒の学力や苦手分野に合わせた基本問題を繰り返し演習できる体制を整えられた。</p> <p>9月からは宮城県南三陸町でも「タダゼミ@南三陸」を開催。今回のQubenaの導入にあたって得られたノウハウを活用しながら、少ない講師数でも学習支援を円滑に行える仕組み作りを構築する。</p>	
<p>〒 983-0852</p> <p>(住所) 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-2-5 サンライズ仙台2階</p> <p>(団体名) NPO法人 キッズドア東北事業部</p> <p>(ホームページ) : http://kidsdoor-fukko.net/</p>				<p>助成金額</p> <p>660,000円</p> <p>助成期間</p> <p>H29.9.1～H30.8.31</p>	

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。